

平成 23 年 5 月 13 日

各 位

会社名 ア ビ ッ ク ス 株 式 会 社  
 代表者名 代表取締役社長 熊 崎 友 久  
 (コード番号：7836)  
 問合せ先 管理本部本部長 桐 原 威 憲  
 ( TEL. 045-670-7720 )

### 業績予想の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、当会計年度において特別利益を計上いたしますので、あわせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 23 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 ( A )	1,095	7	6	5	25 円 53 銭
今回修正予想 ( B )	1,034	20	21	0	1 円 83 銭
増 減 額 ( B - A )	61	27	27	5	
増 減 率 ( % )	5.6%			92.8%	
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	944	172	179	164	1,087 円 94 銭

(注) 上記予想は、現時点において入手し得る情報を基に作成されたものであり、実際の業績は、様々な要因によって異なる結果に至る可能性があることを予めご承知おきください。

#### 2. 修正の理由

平成 23 年 3 月期において、2 月までは、業績予想どおりの着地に向けて順調に推移しておりましたが、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災に伴い、設置時期の延期等により、売上が予定より 60 百万円強減少いたしました。当社の売上傾向として、例年 3 月に案件が集中しており、他の月と比較しても特に大きな売上を計上しているため、売上に対する影響も大きくなってしまったことから、平成 23 年 3 月期の売上高につきましては、業績予想を下方修正いたします。営業利益、経常利益、当期純利益につきましても、経費の削減により費用支出は改善されておりますが、売上高減少の影響を補うには至っておらず、いずれも下方修正いたします。

尚、平成 23 年 3 月期における営業キャッシュフローは、前期に引き続き大幅な収入となる予定であること、売上高等の業績は前期と比較して、順調に回復できていることから、今後も「2010 アビックス三ヵ年計画」に基づき、安定収益事業を強化してまいります。

### 3. 特別利益の計上について

平成 23 年 3 月 30 日発行期日の第三者割当による新株式発行(現物出資(デット・エクイティ・スワップ))に関連して、債務免除益 2,740 千円、また、当社が納入した製品の不具合に起因する特別補修費用として前期末に計上した発生見込額と実績額との差額を製品保証引当金戻入額として 3,982 千円、特別利益として計上するものであります。

以上